

備前市事務事業評価表

事務事業名	和気赤磐し尿処理施設一部事務組合負担金事業	コード	01-01-15-03
		担当課・係	環境課衛生係
		担当者	川崎 誠
		電話	64-1821
事業実施期間	平成17年度～		
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	安全で快適に暮らせるまちづくり	
	中項目(基本施策)	生活しやすいまちづくり	
	小項目(施策)	し尿処理	

事業について	
目的 (何のために)	市が加入している和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合のし尿の処理経費の負担
対象 (誰・何を対象に)	吉永地域のし尿・浄化槽の汚泥処理が必要な市民・市内事業者
内容	和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合分担金の納付

事業の結果			
実施項目	17年度	18年度	
	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
分担金(吉永地域分)	16,381 万円	15,542 万円	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源				
	直接事業費	16,381	国庫補助金等		直接事業費	15,542	国庫補助金等				
	人件費	235	受益者負担		人件費	225	受益者負担				
	市債		一般財源等		市債		一般財源等				
合計	16,616		16,616	合計	15,767		15,767	合計	0		0

必要人員	0.05	人	0.05	人
結果指標名	分担金(吉永地域分)		分担金(吉永地域分)	
結果指標量	16,381,000		15,542,000	
単位	円		円	
対前年比	-		94.88%	
活動にかかるコスト	円		円	
単位当たりコスト①	円		円	
結果指標名				
結果指標量				
単位				
対前年比	-			
活動にかかるコスト	円		円	
単位当たりコスト②	円		円	

事業の成果		
どのような成果を得ようとしているか		
成果指標名	式又は説明	
	17年度	18年度
成果指標量		
対前年比	-	
到達目標値		到達目標年度

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：	妥当性評価<A~E> 課題認識 C
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合は、備前市、赤磐市、和気郡和気町をもって組織されており、し尿処理施設及び「吉井川ふれあいパーク」の管理・運営を行っている。し尿処理については、吉永地域の処理を行っている。
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大きい		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> 課題認識 C
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合規約により、し尿処理施設及び「吉井川ふれあいパーク」の管理・運営費の分担金を納付する。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> 課題認識	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

平成19年度の状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明 直営のし尿処理施設への受入は現時点で困難であり、吉永地域にし尿処理を必要とする世帯が存在する限り事業を存続する必要がある。
目標値	結果指標量①	結果指標量②	

総合評価	備前市は、吉永地域のし尿処理に関し、和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合に加入しており、構成団体として施設の管理、運営費の分担金を納付しなければならない。	評価区分 <A~E> C
------	--	--------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
--------------	---	---

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果